

2018¹月



原水協通信

原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

ヒバクシャ署名を今年も全力ですすめよう

「大阪の会」結成総会盛大に

「被爆者が先頭に立って、今こそヒバクシャ国際署名を集めよう」のよびかけに応えた「大阪の会結成総会」が十二月十八日に開かれまし
た。エルおおさかの会場には、百五十人が参加。
広島・長崎市長はじめ府下三十三自治体首長が
メッセージが寄せられ、マスコミ各社の取材も
あり、大きく世論に訴えた集会になりました。

ヒバクシャが
世界を動かした

この会の呼びかけ人は
岸和田、吹田、門真、枚
方、寝屋川市の原爆被害
者の会の会長が、この九
月に呼びかけたもので
す。開会の挨拶に立った
森容香・枚方の会会長は



十二月十二日の事前の

大きく報道
マスコミも

「がれきの中から母に助
けてもらいました」と、
八月六日の朝を証言しま
した。開会冒頭から被爆
者の核兵器廃絶への決意
が語られました。

記者会見には九社が参加。
国連での核兵器禁止条約
の採択とICANのノー
ベル平和賞受賞がマスコ
ミの大きな関心を生んで
いることを示しました。集
会も毎日・朝日新聞が写真
入りで記事を掲載しまし

た。朝日放送テレビ
も夜のニュースで報
道しました。

被爆者運動の
歴史的使命

記念講演に立った
木戸季市・日本被団

協事務局長は、「核戦
争を起こさせない、
国家補償を勝ち取る
これが私たちの歴史
的な使命です」と被
爆者運動を力強く強
調しました。

その後、府民過半
数の署名を集めよう
と、各界から決意の
表明。最後に、大阪
うたごえ協議会のみ
なさんのリードで
「原爆許すまじ」を
斉唱。幅広く署名運
動を進めることを誓
い合いました。

新春のお慶びを

申しあげます



大阪原水協
岩田幸雄・
理事長

昨年、私たちの草の
根の運動を反映して核
兵器禁止条約の採択、I
CANがノーベル平和
賞を受賞するなど画期
的な1年となりました。
今年、より一層重要な

年になります。「ヒバクシャ国際署名」を
さらに広げ、核保有国を包囲して核兵器を
断念させ、「核の傘」にしがみつく日本政
府を非核の政府にかえましょう。憲法改悪
を許さず、憲法をくらしと政治に生かす社
会をつくりましょう。

今年1年、皆様のご多幸とご活躍を心より
お祈り申し上げ、新春のあいさつとさせ
ていただきます。本年もよろしくお願ひ申
しあげます。

ちひろカレンダー3741本感謝です!

○ヒバクシャ国際署名到達
(2017年12月14日現在)

26万8785筆

○新春6・9行動

☆1月6日(土)12時~

上本町近鉄百貨店前

※年末・年始 事務所お休み 12月26日~1月5日

署名推進「大阪の会」への募金を訴えます

会費なしで募金で活動支えます

十二月十八日、「ヒバクシャ国際署名推進大阪の会」結成総会で山川美英・寝屋川市原爆被害者の会会長は、集会までの取り組みや財政活動などの基調報告を行いました。また、今後の活動と組織についての提案も行いました。

代表世話人は、阪口善次郎さん(吹田市原爆被害者の会会長)、山川美英さん(寝屋川市原爆被害者の会会長)、安田正幸さん(核戦争防止国際医師会議(IPPNW)大阪府支部長・安田クリニック院長



☆基調報告をする山川美英・寝屋川市原爆被害者の会会長(12月18日 エルおおさか)

津戸真弓さん(大阪YWCA運営委員)、中北龍太郎さん(しない、させない!戦争協力関西ネットワーク代表・弁護士)、丹波 徹さん(大阪憲法会議幹事長・龍谷大学教授)の六名の方が承認されました。事務局長には、梅田章二さん(日本反核法律家協会理事・弁護士)が選出されました。日常業務を担当する事務局団体には、寝屋川市原爆被

害者の会、大阪原水協、大阪平和委員会、大阪民医連の四団体が選出されました。今後の活動を支える財政活動は、会費制を取らず、賛同団体・個人の協賛金と寄付金でまかなっていくことが提案されました。団体は、一口三千円、個人一口千円を募り、可能であれば複数口数の協力が呼びかけられました。また、「大阪の会」として大規模な行事に取り組み場合は、別途、協賛金、協力を呼び掛けることが訴えられました。

ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会

振込み口座; ゆうちょ銀行 00920-3-237192

2018年関西原水協学校

In 兵庫



☆関西原水協学校は兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山、大阪の原水協が力を合わせて毎年開催する学習会です。

- 開催場所 須磨温泉 「寿楼・別館臨水亭」
- 開催日 1月27日(土)～28日(日)
- 講義内容
 - ・1月27日 第1講義 「核兵器・憲法—日本の針路を解明する」 石川 康宏さん(神戸女学院大学教授)
 - ・1月27日 第2講義 「原爆症裁判から被爆者問題を考える」 藤原精吾さん(ノーモア・ヒバクシャ訴訟弁護団長)
 - ・1月28日 第3講義 「次のステップへ—核兵器禁止条約を受けて」 安井正和さん(日本原水協事務局長) ※全日程参加17000円、夕食交流6000円、各講義1000円

新春からしっかり学び、一年の力にしよう

お正月には

のんびり

読書はいかが

ですか?



- ☆「第五福竜丸は航海中」 第五福竜丸平和協会 2000円
- ☆「核兵器禁止条約の意義と課題」 富田宏治(関西学院大教授) 1000円
- ☆「原水爆禁止2017年世界大会の記録」
 - ・日本語版 1500円
 - ・英語版 3000円